

# PD\_Design 7.2 の新機能

2003/06/13

## 1 Instrument の Symbology

PD\_Design におけるシンボロジは、

Commodity や Specialty、Instrument 等の Model Category ごとの設定

Air、Gas、Chemical 等、パイプラインの流体の Fluid Code ごとの設定

新規 (New)、既存 (Existing) といった Construction Status ごとの設定

のいずれかによる設定で、色・レベル等を管理しています。

このため、これまでは Fluid Code でシンボロジを設定した場合、1つのパイプラインの中で Commodity、Instrument 等部品の種類ごとにシンボロジを変更することは不可能でしたが、PDS7.2 からは Instrument についてシンボロジの変更が可能となりました。

現在のシンボロジの設定の確認

PD\_Shell > Project Administrator > Project Data Manager > Seed( or Piping Model)

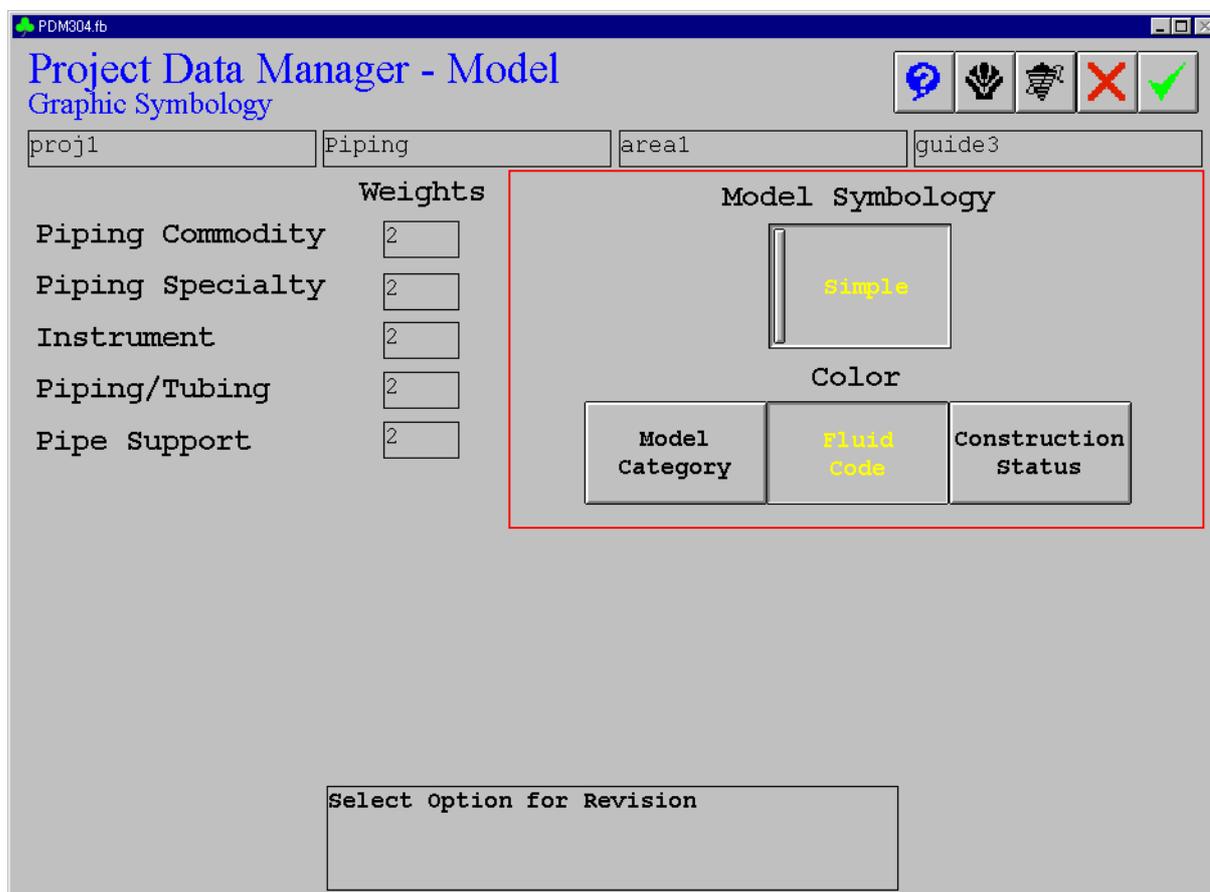
シードファイルのシンボロジを変更する場合は、Seed を選択します。

既存のモデルのシンボロジを変更する場合は Piping Model を選択して、エリア・モデルを選択します。

Seed を選択した場合： > Piping Model Data の Revise > Model

Piping Model を選択した場合： > Revise Model Data > Model

ここで、モデルのシンボロジが Model Category、Fluid Code、Construction Status Level and Color のいずれかが設定されています。



Fluid Code が選択されている場合、以下の操作を行うことで、Fluid Code の設定にかかわらず Instrument に関するシンボロジを変更することができます。

#### 操作手順

1. プロジェクトディレクトリの中の pipecats2.txt に、以下の 2 行を追加してください。

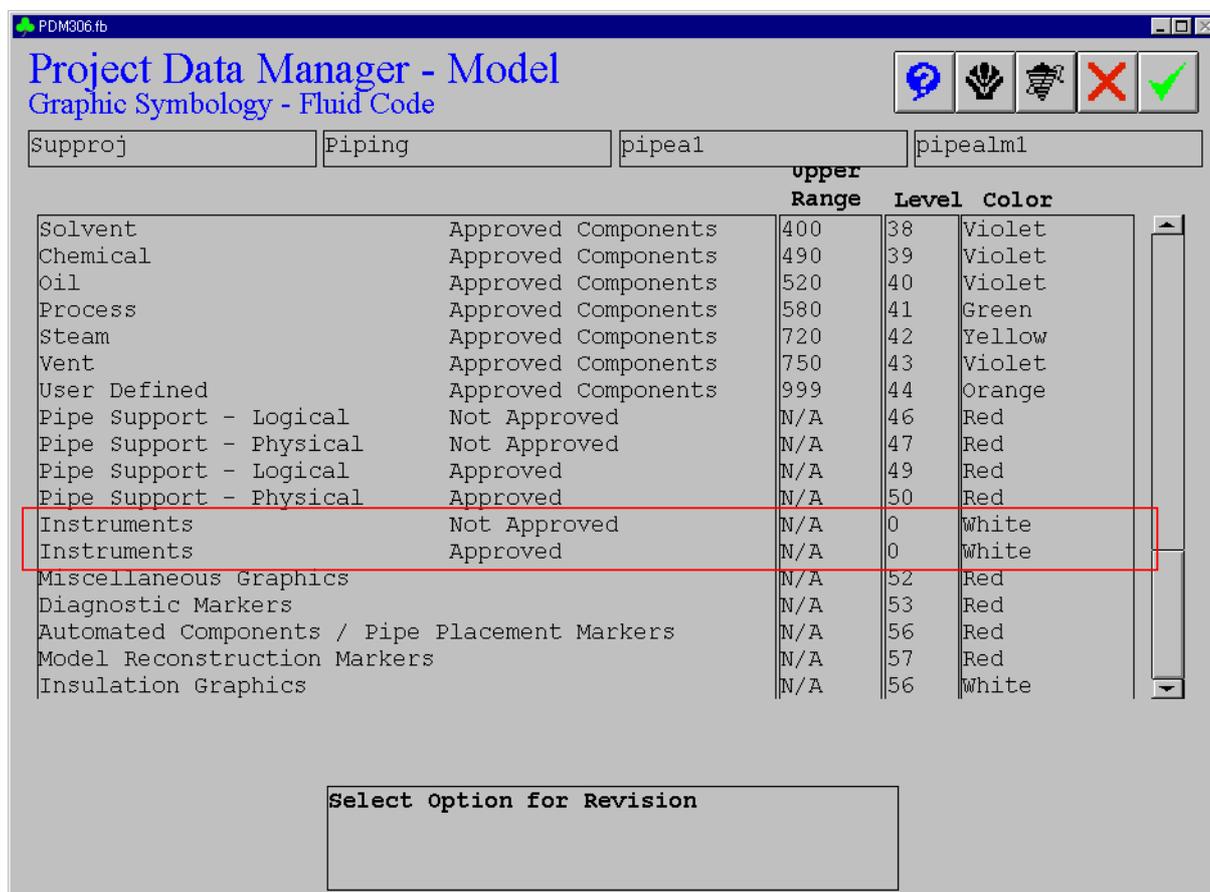
```
Instruments    Not Approved          ; Category 55
Instruments    Approved              : Category 64
```

サンプルとして、デフォルトのシンボロジに Instrument の 2 行を追加したファイルが用意されていますので参考にしてください。

C:¥win32app¥ingr¥pdshell¥categ¥pipecats3.txt

2. Project Data Manager > Seed (or Piping Model) > Revise Model Data > Level and Color を選択します。

さきほど追加した Instrument の 2 行が表示されています。Level が 0、Color が White に設定されていますので、任意の Level と Color を設定してください。



3. 設定ができれば Confirm してください。
4. PD\_Design の環境で、Instrument を配置して確認してください。  
パイプラインの Fluid Code にかかわらず、上記手順の設定によるシンボロジで配置されます。

この設定は、設定後に描かれたラインについて有効です。既存のラインに反映させるためには Reconstruct 等行う必要があります。

## 2 LINE ID の Approval 機能

これまでの Piping Design Data Manager > Approval Control Manager – Line ID では、phtable\_12 の 3 番目の属性 (Line\_id) を検索条件とし、ユーザの作成した Line\_ID のリストに登録された Line\_id に該当するラインをアプルーブするという機能を持っていました。

Ver7.2 の Approval Control Manager – Line ID では、ユーザは Line\_id に限らず、phtable\_12 に含まれるすべてのセグメントの属性を検索条件として設定することが可能です。ユーザは検索条件としたい属性を選択し、また事前にリストに属性の値に登録しておくことで、システムはその値に該当するラインについてアプルーブを実行します。

### 操作手順

1. はじめに、アプルーブを実行したいラインの属性のリストを作成します。  
たとえば、fluid\_code ( phtable\_12 の 9 番目の属性 ) を検索条件とします。  
テキストファイルに、1 行ずつアプルーブしたいラインの fluid\_code を記述します。

例 ) fluid\_code が AI のライン、CE のライン、DOW のラインをアプルーブしたい場合  
テキストファイルには以下のように記述し、保存します。

```
20  
79  
109
```

2. PD\_Shell > Piping Desing Data Manager > Approval Control Manager – Line ID を選択します。
3. Define Data Set から **Project / Areas / Models** のいずれかを選択し、アプルーブを行うプロジェクトあるいはエリア、モデルを選択します。
4. Revise Approval Status to : から実行したいアプルーブステータスを選択します。  
このフィールドを選択すると、登録されているアプルーブステータスのプルダウンリストが表示されます。
5. Search Criteria Attribute : から検索条件としたい属性を選択します。  
このフィールドを選択すると、phtable\_12 に登録されている属性のプルダウンリストが表示されます。先に作成されたリストに記述した属性の種類と一致させてください。

The screenshot shows a Windows-style dialog box titled "Approval Control Manager" with a subtitle "Line Id List". The window title bar includes the text "APPRV\_Inid.fb" and standard window control icons. The dialog is divided into several sections:

- Project Name:** A text field containing "proj1".
- Define Data Set:** Three buttons labeled "Project", "Areas", and "Models".
- Revise Approval Status to:** A text field containing "Approved".
- Search Criteria Attribute:** A dropdown menu with "fluid\_code" selected. A list of other attributes is visible in a scrollable area: "line\_number\_label", "line\_id", "unit\_number", "unit\_code", "module\_no", "package\_system\_no", and "train\_number".
- List File Name:** A text field containing "id.txt".
- Directory:** A text field containing "c:\temp\".
- Network Address:** A text field containing "orca".
- Submit for Processing:** A large button at the bottom center.
- Accept or Select Other Option:** A text field at the bottom.

6. List File Name : のフィールドに、先に作成したリストのファイル名を入力します。
7. Directory : のフィールドにリストファイルの保存してあるディレクトリを入力します。
8. Network Address : にリストファイルの保存してあるノード名を入力します。
9. **Submit for Processing** ボタンを選択します。
10. バッチを実行させるために Confirm します。

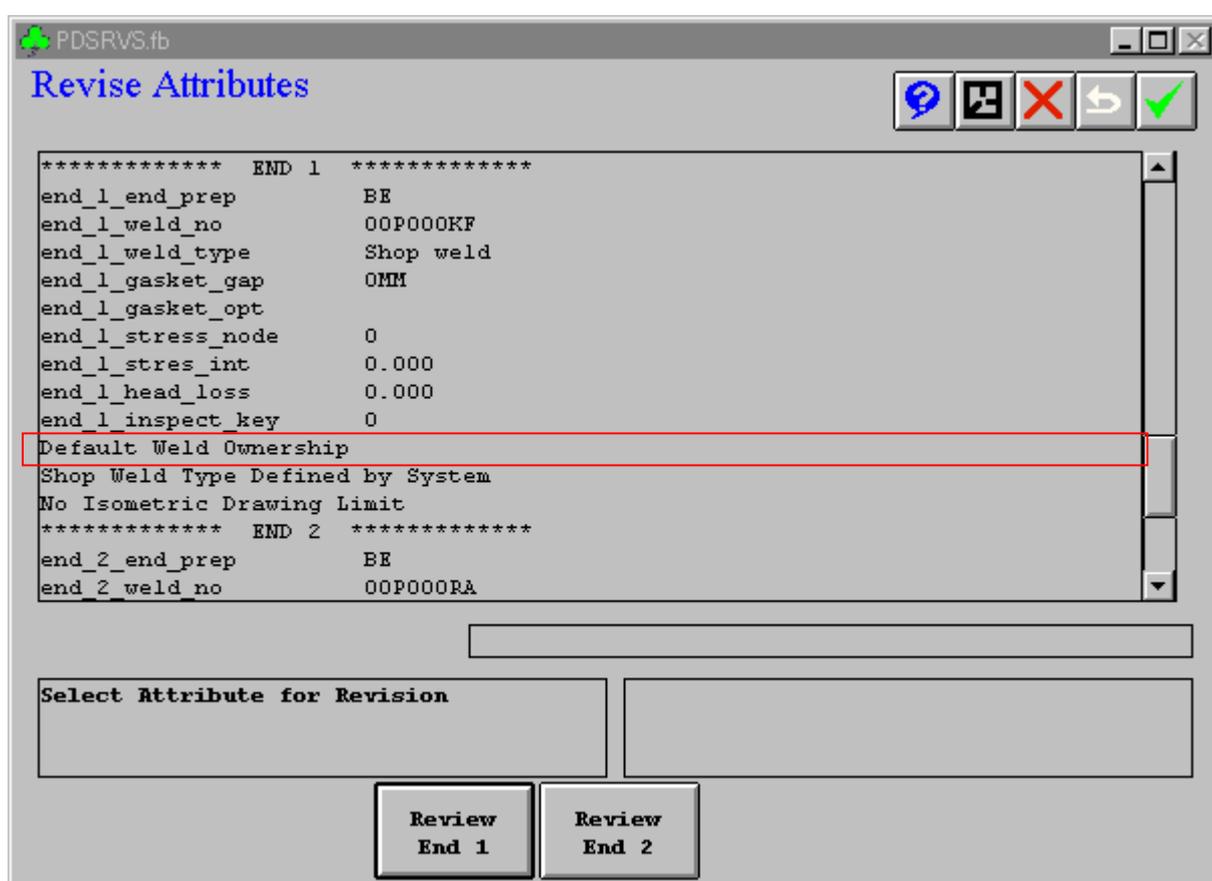
バッチが正常に行われたら、PD\_Design でモデルを開き、アプルーブステータスが変更されていることを確認してください。

### 3 Weld No.のオーナーシップ

これまでは Weld のオーナーシップはシステムがデフォルトで設定していましたが、7.2 からユーザが、パイプ・コンポーネント・計装部品に対してマニュアルで Weld のオーナーシップを設定することができます。

Weld のオーナーシップの設定方法

1. Revise Attributes コマンドを選択します。
2. Weld のオーナーとしたいパイプ・コンポーネント・計装部品を選択し、属性を表示させます。



3. End1、End2 の属性として、Default Weld Ownership という属性が追加されています。
4. この項目を選択することで、  
Default Weld Ownership / Weld Owned by Component  
を切り替えることができます。  
選択したコンポーネントに Weld を所有させたい場合、Weld Owned by Component に切り替えてください。  
この機能は Review、Report、ISO に関連します。